

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先：市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL 0561-51-2878

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

あつち森と緑づくり環境
 活動学習事業。

「森は海の
 恋人」だ

平成二十六年二月

十五日

愛知県図書館

大会議室で発表

会がよった。

発表参加グループ

地域環境活性化協議会

環境学習ネットワーク

。藤前干潟を守る会。

。NPO法人祖父江の森を

守る会。

。大山里山学研究所。



2015/02/15

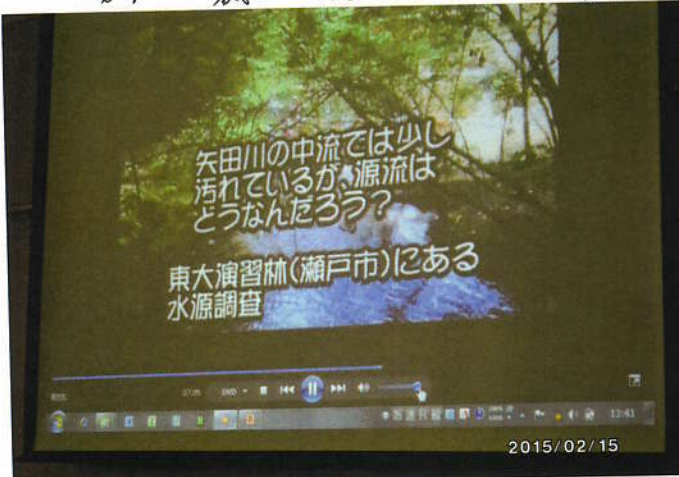


2015/02/15

平成二十六年度
 活動説明会
 を行う。
 高橋会長

海の生態系
 は森から流
 れ出る栄養
 にもよるま
 である。森
 が減れば海
 もまた危機
 に陥る。

三河湾再生
 プロジェクト
 について発表
 説明。



2015/02/15

。金城里山コンサベーション(KSC)
 (金城大学)

26年度の活動発表は
 トランプタイプでDVD
 を見せながら発表を
 いたしました。

発表会を終了してから
 交流会を開催しその
 中に当役員も入って
 交流を深めた。日曜日
 であったが出席者が
 三〇名と多クワークショ
 ーも開けはじほど大変な
 とになりました。

平成三十五年度時点
 で助成金対象団体が
 一〇〇団体以上になり三
 年ありますので大変な競争
 になります。

当団体と幹部。
 シンボルも着用しているのが

海の豊かさを決定
 するのは陸上に
 存在する森だ。

水面に落下する昆虫
 川底の落ち葉の下
 に棲む川虫はサケ
 など類のエサになり
 腐葉土からしみ
 出る養分は、エサ
 トンの増殖を促す。

水辺の森は豊かな
 漁場を支える要の
 役割を果たしている。

海藻や植物プランク
 トンの成育に欠かせ
 ない浮遊生物は、
 う成分が山の腐葉
 土に由来し、それが
 地下水に溶け込んで
 川に流れ出し海へと至る。

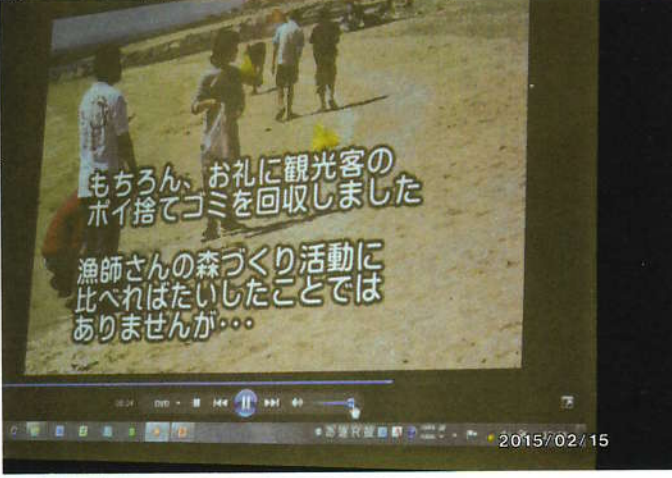
水生昆虫を探る。
 水生生物を調べ
 ることには、新
 しい発見や楽し
 かった体験は環境
 教育の入り口であ
 るとともに、環境
 の問題を解決し
 まるとする力の原
 動力となる。

水に浸かりついで
 うな生き物にふれ
 あること自体は高
 校も認めた。

一番、ハッピーで
 時間を待つ
 代表と担当者



2015/02/15



2015/02/15